

## ■地球温暖化防止

	事業者コード	環境寄附対象団体名称
1	K001	エコ・モビリティ サッポロ
2	K002	北海道環境財団
3	K003	北海道グリーンファンド
4	K004	環境あきた県民フォーラム(秋田県地球温暖化防止活動推進センター)
5	K005	環境ネットやまがた
6	K006	環境ネットワーク埼玉
7	K007	GLOBE Japan(地球環境国際議員連盟)
8	K009	足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ
9	K010	環境エネルギー政策研究所
10	K013	ジュレー・ラダック
11	K014	そらべあ基金
12	K015	バイシクル エコロジー ジャパン
13	K016	アクト川崎
14	K017	とやま環境財団
15	K018	NPO地域づくり工房
16	K019	南信州おひさま進歩
17	K020	いびがわミズみずエコステーション
18	K021	気候ネットワーク
19	K022	きょうとグリーンファンド
20	K023	大阪府民環境会議
21	K024	南太平洋協会
22	K026	ひらかた環境ネットワーク会議
23	K028	わかやま環境ネットワーク
24	K029	おかやまエネルギーの未来を考える会
25	K031	INE OASA
26	K033	九州バイオマスフォーラム
27	K034	おきなわアジェンダ21県民会議
28	K183	地球温暖化防止ぐんま県民会議
29	K184	川口市民環境会議
30	K190	あだーじょ
31	K191	地球環境市民会議(CASA)
32	K192	とよなか市民環境会議アジェンダ21
33	K193	宇部市地球温暖化対策ネットワーク
34	K194	温暖化防止ネット
35	K195	環境ネットワークくまもと
36	K249	ひむかおひさまネットワーク

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K001	団体名	エコ・モビリティ サツポロ
連絡先 (電話/メール)	011-788-5480	活動ホームページ (URL)	http://velotaxi-sapporo.jp
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	人と地球にやさしい自転車タクシー(ペロタクシー)の運行事業		
寄附額合計	¥20,277		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体は9年間の活動で主に中心市街地での運行を行っていますが、2015年から市内で一番高齢化が進んでいる南区真駒内においても、地元商店街組合の方々と連携しテスト運行をおこなっています。 具体的には夏祭り、食べ歩きイベント、観光モニターツアーなどで運行を行っています。 (用途)ご寄附いただいた20,277円は新たなエリア運行に伴う団体の認知向上のための広報、整備部品購入費用等(広報パネル作成費用10,080円、アンケート作成費用2,748円、チェーン、ブレーキ等交換整備費17,392円、ライト2,158円)合計32,378円に活用させていただきました。 (効果)イベント時に行ったアンケート結果から便利だったと喜んでもらえ、集客にも効果がありました。ニーズもあることから引き続き外出や移動に困難を抱えている方の要望に応えるため車体性能の向上と安全管理に力を入れたいと考えています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K002	団体名	北海道環境財団
連絡先 (電話/メール)	011-218-7881/tanimura@heco-spc.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.heco-spc.or.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	北海道環境サポートセンターの運営		
寄附額合計	¥4,423,278		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>環境保全活動、環境学習・教育、温暖化防止などに取り組む産学官民を支援するために、情報、資料、ノウハウ等を提供し、各種相談に対応する北海道環境サポートセンター運営経費の一部として、寄附金4,423,278円を活用しました。 (主な実績・効果) ・高速印刷機(リソグラフ)貸出:39件 ・機材貸出(プロジェクター):1件 ・DVD・映像貸出:16件 ・環境情報の提供(イベント情報等):483件 ・環境関連図書貸出:36件 ・環境保全・地球温暖化防止に関連した353件の各種相談に対応いたしました。 ・教材・資材の貸出先が実施した学習会・セミナー等に、DVD等貸出先1,296人、機材貸出先15人が参加しており、道民への環境啓発活動に寄与しました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K003	団体名	北海道グリーンファンド
連絡先 (電話/メール)	011-280-1870/takahashi@h-greenfund.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.h-greenfund.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	省エネルギー・新エネルギー普及促進事業		
寄附額合計	¥15,758		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当法人は、誰でも無理なく地球環境の保全に貢献できるグリーン電気料金制度の普及と、市民が主体となった風力や太陽光、バイオマスなどの自然エネルギーの拡大と省エネルギーによる持続可能なエネルギー社会づくりに取り組むNPO法人です。パリ協定が発効された2016年は、地球温暖化の危機と向き合い、低炭素、脱炭素への道筋を探るためのシンポジウム「シリーズ2°C未満の道」を4回、省エネルギー講座を1回開催し、延200名をこえる市民の皆様にご参加いただくことが出来ました。このたびご寄附いただいた15,758円は、これらシンポジウム、講座の開催のための費用に活用させていただきました。私ども北海道グリーンファンドは、これからも持続可能なエネルギー社会の構築に向けた活動に取り組んでまいります。多くの皆様から共感のご寄附をいただきましたこと心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K004	団体名	環境あきた県民フォーラム(秋田県地球温暖化防止活動推進センター)
連絡先 (電話/メール)	018-839-8309/sato-m@eco-akita.org	活動ホームページ (URL)	http://www.eco-akita.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	身近なCO2コソコソ削減普及啓発プロジェクト		
寄附額合計	¥22,108		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>秋田県内の環境活動のネットワーク化と連携や交流することにより、豊かで循環を基調とした環境あきたの実現を目指し、地球温暖化防止の普及啓発と循環型社会の構築を課題に、今回のご寄附と当法人の資金を合わせ、平成14年から、あきたエコ&amp;リサイクルフェスティバルの開催時に節電啓発ステッカーとCO<sub>2</sub>削減エコチェックシートをそれぞれ150枚頒布、クールビズバッジを80個頒布。秋田県地球温暖化防止活動推進センター業務においてもオリジナルエコ手帳と節電啓発ステッカーを環境学習、出前授業等、小中学生を対象の環境学習で200名にCO<sub>2</sub>削減エコチェックシートと節電啓発ステッカーを頒布、一般向け環境学習と出前授業で55名に節電啓発ステッカー、ウォームビズバッジ55個を配布をすることができました。(今回の寄附は全額使用しました。)</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K005	団体名	環境ネットやまがた
連絡先 (電話/メール)	023-679-3340/eny@chive.ocn.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://eny.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	やまがたの自然エネルギー利活用促進事業		
寄附額合計	¥26,908		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>平成27年4月13日に太陽光発電の実証を行うために株式会社を設立することとし、それまでに預金していた環境寄附に自己資金を加え「やまがた県民自然エネルギー株式会社」に320万円を出資しました。「やまがた県民自然エネルギー株式会社」としては、それを含め、32人の個人と1社、1NPO法人から資本金2,710万円を集め平成27年4月13日に設立し、204kWの太陽光発電システムを設置し、平成27年10月7日より売電を開始しました。</p> <p>よって、平成27年4月13日までいただいた寄附金は全額出資し、その後いただいた寄附金は、現在、全額銀行に預金(前回の寄附金2,787円と今回の寄附金26,908円)してあります。今後、新たな計画を実施する際に活用させていただきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K006	団体名	環境ネットワーク埼玉
連絡先 (電話/メール)	048-749-1217	活動ホームページ (URL)	http://www.kannet-sai.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	太陽光市民共同発電所設置による自然エネルギー導入への普及啓発		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体の市民共同発電所設置を目指すお日さまクラブ活動として、埼玉県内で7号機設置を目指し、さいたま市内の前地自治会に6.12kwhの太陽電池パネル36枚を設置致しました。経費は県とさいたま市の補助金と、私達の呼びかけに賛同した約800人・約63万円の寄附です。また1号機から6号機を設置した保育園では、施設のイベントと一緒に環境学習を行いました。詳細は当団体ホームページをご参照下さい。http://www.kannet-sai.org/ohisama/index.html。省エネ住宅ポイントの寄附は、スタッフの交通費や消耗品費・印刷費等に活用させていただきました。県内の市民共同発電所設置の推進、地域の環境団体等が主体的に市民共同発電所を設置できるような支援も行いたいと思っています。また、次号機の設置を目指し、協力者探しも引き続き行っていきたいと思います。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K007	団体名	GLOBE Japan(地球環境国際議員連盟)
連絡先 (電話/メール)	080-4346-0400	活動ホームページ (URL)	改訂中
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球環境保全活動(調査研究・政策提言・教育)		
寄附額合計	¥15,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>2015年9月30日に、衆議院国際会議場にて、「GLOBEアジア・パシフィック議員フォーラム」を開催。日本、モンゴル、サモア、フィリピン、ミャンマー、ベトナム、マレーシア、インド、中国からの議員や代表が出席し、アジア・パシフィック特有の環境問題について、特に、アジアにおける気候変動問題、大気汚染、廃棄物・汚染水問題について各国の立法や制度についての情報交換を行い、今後解決へ向けてより実効性のある立法・政治活動の知見を深化させるとともに、技術的、制度的な情報の共有を図った。参加者は、上記各国からの代表に加え、関連省庁、アカデミア、NGO、企業から約120名となった。寄附は、報告書の作成、国会議員へ配布するための出力費用として使用した。日本で行われている先進事例の紹介とともに、他国での好事例を日本の立法者間で共有することで、今後の幅広い施策、立法対応にむけ有意義な会合となった。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K009	団体名	足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ
連絡先 (電話/メール)	info@sokuon-net.org	活動ホームページ (URL)	http://www.sokuon-net.org
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	オフグリッドハウス「松江の家」プロジェクト		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>民家に中古の大太陽光発電パネル0.9kWとバッテリーを持ち込み、その発電した電力だけで必要な電気をまかなうオフグリッドハウス「松江の家」プロジェクトについては、平成27年4月から順次施工し、6月から運用を開始したところです。しかし、夏季にパネル自体が高温になることで電気への変換効率が落ちるため、パネルへの散水を目的とした雨水利用タンクを購入することになり、環境寄附14,458円についてはタンク(12,980円)および設置部品(1,928円)の購入費用に充当させていただきました。運用開始以降見学者が度々来訪しており、平成27年12月と平成28年8月には福島県の高校生による再生可能エネルギーの先進事例視察先に選んでいただきました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K010	団体名	環境エネルギー政策研究所
連絡先 (電話/メール)	03-5942-8937	活動ホームページ (URL)	http://www.isep.or.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	再生可能エネルギーの導入・普及とそのための仕組みづくり		
寄附額合計	¥15,618		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)大規模太陽光発電(メガソーラー)の住民トラブルについて全国的な調査研究を行い、実際に長野県などの現場を訪問して改善策を提案するとともにその対応プロセスについて研究報告を行いました。</p> <p>(使途)メガソーラーの住民トラブルの現場を訪問するとともに、長野県庁の制度的対応について助言を行い、その制度策定過程の部局横断での対応プロセスについて聞き取り調査を行いました。その複数回の訪問の交通費として15,618円を使わせていただきました。緊急性・重要性が高い社会的課題であるものへの対応に充てることができました。</p> <p>(効果)住民トラブルの現場を訪問したことをきっかけとして、当研究所が主催し100名以上が参加した自然エネルギー100%の社会を検討する場でも社会的課題として取り上げました。また長野県の制度策定過程のプロセスについては環境経済・政策学会での研究報告として30名以上の方に報告しました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K013	団体名	ジュレー・ラダック
連絡先 (電話/メール)	03-3812-3866/julayladakh@gmail.com	活動ホームページ (URL)	http://julayladakh.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	インドヒマラヤ山岳地域ラダックにおけるソーラークッカー普及支援活動		
寄附額合計	¥15,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人ではインド北部ラダック地域の遠隔村にて、平成20年よりソーラークッカーの普及支援と環境教育を行っています。ソーラークッカーは、炊事などに使われる希少な樹木やガスなどの代替に有効であるものの、村までは5000mの峠を越え数日歩くなど、支援には相当な労力や費用が掛かってきました。平成23年から拡大することができた新事業地を加えて、現在14カ村で支援を行なっています。</p> <p>(使途)平成28年4月までに寄附いただいた15,958円に当団体の資金を合わせ、平成27年度はラダック東部の2カ村に計21台のソーラークッカーを支援することができました。寄附金は全額使用致しました。</p> <p>(効果)ソーラークッカー支援によって希少な樹木やガスを燃して発生するCO2の排出を抑えることができ、さらに、村人の薪運びなどの重労働も減少しました。今後とも、環境に優しい自然エネルギーの普及に取り組んでまいります。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K014	団体名	そらべあ基金
連絡先 (電話/メール)	03-3504-8166/info@solarbear.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.solarbear.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	グリーン電力普及啓発事業		
寄附額合計	¥53,856		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当基金は、地球温暖化防止を目的に活動し、再生可能エネルギーの普及・啓発や未来を担う子どもたちへの環境教育などを行っています。その一環として、一昨年より、毎日新聞社・毎日小学生新聞主催のイベント「学びのフェス」に出展し、“太陽光発電のしくみを学ぼう”と題した授業を行っています。</p> <p>(使途) 3月29日に科学技術館で開催された「学びのフェス」にて、この度ご寄附頂いた53,856円を、ワークショップの材料費に使わせて頂きました。ワークショップではソーラー発電型LEDランプ作りを行い、ご寄附のおかげで、参加した40人の子ども達全員にプレゼントすることができました。</p> <p>(効果) 「学びのフェス」の参加者は学習意欲の高い子ども達が多く、有意義な環境教育が行えました。また、実際にプレゼントできたことで、イベント終了後も、再生可能エネルギーについて考え、利用していくきっかけになったと思います。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K015	団体名	バイシクル エコロジー ジャパン
連絡先 (電話/メール)	03-5875-4334/info@bejapan.org	活動ホームページ (URL)	http://www.bejapan.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	Bike to Work: バイクツーワーク 自転車通勤応援活動		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要) 当法人では、秋田、金沢、東京、横浜、名古屋、高松、福岡のメンバーを軸に年間20回以上の自転車通勤者を応援する活動を行っています。配布する飲料やバナナの費用と備品、自転車通勤率を調査する費用として資金が必要です。</p> <p>・(使途) この度ご寄附頂いた14,423円は、定例活動資金として、配布用の飲み物等の購入に使わせていただきました。会場は秋田市、高松市、港区の3都市で14回開催しました。自転車通勤促進アピールにつながりました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K016	団体名	アクト川崎
連絡先 (電話/メール)	044-813-1313/takei@kwccca.com	活動ホームページ (URL)	http://actkawasaki.com/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球温暖化防止活動の推進		
寄附額合計	¥15,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人は川崎市地球温暖化防止活動推進センターの指定を受け、地球温暖化防止のための市民に対する普及啓発活動、再生可能エネルギーの普及推進、小学校などを中心とした学校への環境学習・環境教育の実施、ライフスタイルの見直しの啓発活動を行っている。今回の環境寄附は、普及啓発、環境学習・環境教育を行う時に用いる視覚教材、参考資料の購入に充当した。</p> <p>(使途)この度ご寄附頂いた15,958円と、当法人の資金を合わせて、書籍「地球温暖化統計データ集」、「環境白書」、「いきもの」前線マップなどを購入した。</p> <p>(成果)川崎市内小学校に対して、40回程度の出前授業を行い、地球温暖化問題の深刻さ、ライフスタイル変換の大切さを訴えることができた。また、スタッフの意識向上にもつなげることができた。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K017	団体名	とやま環境財団
連絡先 (電話/メール)	076-431-4607/tkz2@tkz.or.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.tkz.or.jp
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球温暖化防止活動推進事業		
寄附額合計	¥18,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)当財団では、県民の環境保全意識の向上と家庭におけるエコライフの実践拡大を図るため、毎年「とやま環境フェア」を開催しており、親子が楽しんでエコライフ体験してもらうための環境スタンプラリーや人力発電体験遊具を設置しました。</p> <p>また、10歳の児童(小学4年生)や就学前の幼児を対象に、地球温暖化問題を学び、家族とともに実践する、「とやま環境チャレンジ10事業」と「はじめてのエコライフ事業」を実施しています。</p> <p>・(使途) 4,535円は環境フェアの人力発電体験遊具レンタル料の一部に、10,000円は環境チャレンジ10事業における報告書印刷経費の一部に、4,423円ははじめてのエコライフ教室における工作材料代の一部に充当しました。</p> <p>・(効果)環境フェアでは子供たちに環境を守る大切さを学んでもらい、環境チャレンジ10やはじめてのエコライフでは、家族の間で地球温暖化抑制等の意識が醸成されました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K018	団体名	NPO地域づくり工房
連絡先 (電話/メール)	0261-22-7601	活動ホームページ (URL)	http://npo.omachi.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	くるくるエコプロジェクト ～市民によるミニ水力発電普及活動～		
寄附額合計	¥18,158		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当工房のミニ水力発電所は、第一号機設置以来すでに13年間以上稼働しております。その間、多数の視察、取材を受け入れ少なからず環境学習やエネルギー問題の啓蒙に貢献できたと自負しております。また、設備の維持管理には多くの会員に協力いただきこれまで運転を継続しております。独自企画の『エコツアー(環境学習ツアー)』の『くるくるコース』ではオリジナルの解説資料を配布しております。一昨年に作成したミニ水力発電の解説資料の在庫が僅少となったため、今回の寄附金は、資料を増刷する費用にあてさせていただきました。</p> <p>省エネ住宅ポイント寄附金のおかげで、財源が得にくい経費に充てることができて、大変助かりました。微力ながら、今後も地域でのミニ水力発電の普及に励み、その成果を発信することで『ミニ水力』というエネルギー資源の開拓に貢献していきたいと考えております。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K019	団体名	南信州おひさま進歩
連絡先 (電話/メール)	0265-24-4821	活動ホームページ (URL)	http://www.ohisama-shinpo.or.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	市民共同のおひさま発電所設置事業		
寄附額合計	¥15,558		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>【概要】 当団体は、約10年前からおひさま発電所として保育園や公民館などの公共施設へ太陽光発電システムを設置しています。それに合わせて保育園での環境教育や学童を対象にした出前講座、公民館での文化祭へ環境ブース出展を実施することで、再生可能エネルギーの普及啓発だけではなく、身近な環境・エネルギーを考える場所を作っています。</p> <p>【使途】 保育園児向け「環境パネルシアター」や、長期休業に合わせた学童向けの出前講座の運営費として、また文化祭の「環境ブース出展」の運営費や環境グッズ購入・レンタル費用などの一部として、ご寄附を使わせていただきました。</p> <p>【効果】 「環境パネルシアター」「出前講座」「文化祭出展」を通じて、家庭へ帰ってからの取組みを呼びかけることで、省エネ意識の向上と環境配慮の意識付けに繋がりました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K020	団体名	いびがわみずみずエコステーション
連絡先 (電話/メール)	090-8950-2493/npo@ibigawamizueco.com	活動ホームページ (URL)	http://ibigawamizueco.com
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	西濃環境NPOネットワーク アースデイいびがわ 揖斐川流域クリーン大作戦プロジェクト いびNPO法人連絡協議会 いび地域環境塾プロジェクト		
寄附額合計	¥19,308		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	平成28年5月28日(土)揖斐川流域クリーン大作戦を開催しました。揖斐川の上流域から中流域の揖斐郡揖斐川町(旧揖斐川町・旧谷汲村・旧春日村・旧久瀬村・旧藤橋村・旧坂内村)、池田町、大野町、安八郡輪之内町、不破郡垂井町、養老郡養老町、大垣市墨俣町、大垣市上石津町の1市6町の13会場で、2,800人が参加して行われました。本法人が中核となり、西濃環境NPOネットワークやいびNPO法人連絡協議会のNPOメンバーのほか、小学生、中学生、高校生のほか、各行政や企業、各種団体が参加をしました。ごみ拾いとごみの分別のほか、水質検査の実施、各漁業協同組合の協力のもとで鮎の放流などを実施。参加者には、ゴミ袋と軍手を配布しましたが、寄附金19,308円は、その一部に充当させていただきました。この活動は、2000年からスタートし今回で17回目。来年以降も継続し、さらに活動地域を拡大していく予定です。	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K021	団体名	気候ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	03-3263-9210/momoi@kikonet.org	活動ホームページ (URL)	http://www.kikonet.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	持続可能で低炭素な私達の未来のビジョンづくり		
寄附額合計	¥14,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	気候ネットワークでは、「持続可能で低炭素な私たちの未来ビジョンづくり」を行ってきました。2015年にパリ協定が採択され、2016年に発効しました。これにあわせて長期ビジョンがあらためて検討され、気候ネットワークでもさらなる具体的な提案を行ってきました。そして、以下の長期ビジョンをまとめたところです。 ①明確な将来ビジョンの共有 化石燃料に依存しない社会 様々な社会問題を解決しながら、質の高い、豊かな希望のある社会 ②目標が達成される仕組みのビルトイン 「出来る範囲で努力」から「目標水準まで確実に」 ③先延ばしではなく、先回りの行動 新しい経済・社会・国づくりへ、日本の存在感と地位の確立 ④革新的技術依存より、社会革新 既存技術最大活用でマネジメント・システムの大胆な改善 いただいた資金は、提言をまとめ各所で発表したときの交通費などに使わせていただきました。	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K022	団体名	きょうとグリーンファンド
連絡先 (電話/メール)	075-352-9150/info@kyoto-gf.org	活動ホームページ (URL)	http://www.kyoto-gf.org/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	市民共同発電所づくりで広げる自然エネルギー		
寄附額合計	¥16,058		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 次世代を担う子どもたちに自然エネルギーを大切に使う未来を手渡したいと、保育園や障がい者施設等、市民参加で太陽光発電設備「おひさま発電所」をつくり、環境学習を進めている。2016年12月までに21ヶ所のおひさま発電所を設置した。</p> <p>(使途) 2016年度14回実施したおひさま発電所設置施設、および関連の児童館などでの環境学習の費用の一部として全額(16,058円)支出。実施した環境学習は、環境腹話術9回、自然観察会4回、おひさま発電所見学会1回で、費用の内訳は、講師謝礼、資料作成経費など。</p> <p>(効果) 幼児向け環境学習としては、他ではあまり類を見ないものであり、おひさま発電所設置と環境学習を一緒に行うことにより、「見ないテレビのスイッチは消す」など、幼児の具体的な行動に結びついており、多くのエコな子どもたちが育っている。</p> <p>見学会では、支援して下さった企業の従業員向けに実施し、おひさま発電所の意義、施設での省エネなど環境への取組を紹介し、これまでとは違った層に当団体の活動を知ってもらうことができた。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K023	団体名	大阪府民環境会議
連絡先 (電話/メール)	06-6195-9856/office@npo-open.org	活動ホームページ (URL)	http://www.npo-open.org
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球をクールに！「現場で学ぶ」地球温暖化		
寄附額合計	¥17,158		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>大阪の都市形成のうえで淀川など河川の舟運の発展が、商都の繁栄に繋がったこと。その淀川の自然の恵みを未来の世代に継承していくために、ホームページにより「淀川さんぽ」として動画等による配信をした。春は淀川大堰をアユの稚魚がのぼる観察会、三川合流(桂川・宇治川・木津川)での野鳥観察、夏はツバメのねぐら入りの撮影、冬は渡り鳥、淀川のワンドの自然を伝えた。2つ目には、日本の三大祭である天神祭の船渡御や花火会場の大川沿い約2キロの公園をごみのない美しい会場にしていく活動のスタートをした。ごみを捨てないごみを分別するECOステーションの設置でごみを最小限にかつ循環の仕組みなどを市民、企業、地域団体、関係者団体、行政等の協働をスタートするために、2016年7月25日祭当日のごみの散乱、ごみの山と化した会場の様子を撮影し、「きれいな天神祭に」の思いを形にしていけるために動画配信した。寄附の使途は、動画撮影と編集の交通費として充てた。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K024	団体名	南太平洋協会
連絡先 (電話/メール)	06-6376-1151/info@aspa-osaka.com	活動ホームページ (URL)	http://www.aspa-osaka.com
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	小規模クリーンエネルギー供給装置援助及びエコ住宅建設指導事業		
寄附額合計	¥17,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)1997年バプアニューギニアアイタベ津波被災地へ救援隊派遣以来、毎年近隣の無電化村ソウム(約300人)を拠点にボランティア活動を実施しています。小型太陽光・風力クリーンエネルギー供給装置・地産地消を温暖化防止の重点課題と捉え、現地材使用の自作コミュニティハウス(集会所)建築指導を行い、また3年前から環境保全、無煙燃料となる炭プロジェクト・自作エコ燃料炭の製造を若者に指導しています。</p> <p>(使途)この度の寄附金17,958円は、第14次PNGソウム村支援活動(2016/9/17~10.2)の電動工具購入費(18,144円)に充当させていただき、村に寄贈してきました。</p> <p>(成果)村のリーダー管理の下、村人が電動工具を共有できることにより、従来の住宅建築や木工製作に加え、新たに指導した携帯コンロ製作効率が上がり、ヤシ殻や放置材等利用のリサイクル廃棄物対策の一環であるエコ燃料炭利用率が上がってきた。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K026	団体名	ひらかた環境ネットワーク会議
連絡先 (電話/メール)	072-847-2286 /jimukyoku@hirakata-kankyounet	活動ホームページ (URL)	http://hirakata-kankyounet/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	枚方市地球温暖化対策事業		
寄附額合計	¥18,958		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>地球温暖化対策の一環として、家庭での省エネの取り組みを推進するため、2014年6月より環境家計簿「我が家のエコノート」を配布し、提出いただいた方への診断をするという活動を行っています。「エコノート」は、枚方市内の公共施設、市民のイベント、学校を通じて配布しており、この一年間で約12,000枚配布しました。現在までの参加者は220名、提出枚数932枚、トータルCO2削減量約40トンとなりました。2年以上継続して取り組まれている方も多く、また、参加者の方が「いい取り組みだから」と率先してお知り合いの方に勧めてくださったりと、輪がどんどん広がっています。2月には継続者認定式も行いました。頂いた寄附金は、当該事業の印刷代(12000部 44340円)の一部につかわせていただきました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K028	団体名	わかやま環境ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	wenet@vaw.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://wenet.info/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球温暖化防止にかかる普及啓発事業他		
寄附額合計	¥33,466		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)子どもを対象とした学びの機会を提供するため、夏休み期間中県内の7ヶ所の小学校において出前講座を実施しました。内容は温暖化の実情と再生可能エネルギー、足元から取り組める省エネについて子どもたちが率先して家庭のリーダーとなって行動できる取り組みを実施しました。 (用途)講座の中で「自らの手でエネルギーを生み出すことの面白さと大変さ」を学び、今後どのようにエネルギーを使っていけばよいかを学ぶための教材として手回し発電機を購入し、頂いた33,466円を使わせていただきました。 (効果)県内の学童保育施設に、のべ10クラス167人の子どもたちへの提供を行うことができ、大変喜ばれました。ありがとうございました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K029	団体名	おかやまエネルギーの未来を考える会
連絡先 (電話/メール)	086-232-0363/enemira@okayama.email.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://enemira.sakura.ne.jp/enemira/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	太陽エネルギーで温暖化防止事業		
寄附額合計	¥23,358		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当法人は地球温暖化を防止し持続可能な地域作りを進めて行く為、省エネや自然エネルギーの導入拡大を推進している。その1つとして公共施設に太陽光発電システムを設置する市民共同発電所作りを行ってきた。 (使途)27年度は岡山市の岡輝公民館に市民共同発電所を設置し、事業費は省エネ住宅ポイントの23,358円を充てると共に銀行からの融資等で賄った。 (効果)岡山市で初めて公民館へ市民協働による発電所を設置したことで、地域の人たちも関心を寄せ、太陽エネルギーへの関心を高めて貰っている。また、余剰収益は普及啓発に活用したり、災害時には非常用電源として施設で使用していただくなど地域貢献にも努めている。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K031	団体名	INE OASA
連絡先 (電話/メール)	ine@oasa.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.e-jyan.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	菜の花プロジェクト《農村からの低炭素社会の実現》		
寄附額合計	¥24,302		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>BDF燃料の原料となる天ぷら油を月一度で回収しています。2tトラックを回収車として利用していますが、その車両の維持費や修繕費の一部として充当させていただきました。</p> <p>既にこの活動も15年が経過し、地域の中で当たり前活動になっています。捨てられる天ぷら油を軽油の代替燃料として、スクールバスに利用することは、学校や子どもたちにとっても誇りとなっています。今後も子どもたちの心の中にリサイクルの精神が根付くことと思います。</p> <p>地域住民の中にもリサイクル活動の意識は強くなっています。天ぷら油だけでなく、古新聞・雑誌・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・段ボールも月に一度定期的に回収しています。この活動も日常的な活動として、地域住民に浸透しています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K033	団体名	九州バイオマスフォーラム
連絡先 (電話/メール)	0967-22-1013/kbf@aso.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://kbf.sub.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	薪と木質ペレットを使ってCO2を削減しよう		
寄附額合計	¥53,194		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当団体では、薪や木質ペレットを主とした木質バイオマスの利用を促進するために「九州薪・木質ペレット活用協議会」の事務局を行っています。協議会の活動を通じて、薪・木質ペレット及び薪・ペレットストーブの普及拡大を図り、CO2の排出抑制や森林の適正管理、ひいては循環型社会の実現に貢献することを目指しています。</p> <p>(用途) 平成27年度は、木質バイオマスの活用をテーマにした「木質バイオマスセミナー(11月・2月)」「九州木の駅サミット(9月)」の開催と、阿蘇市の山林にて薪づくりのワークショップを実施しました。その活動にご寄附いただいた全額の53,194円を運営費として使わせて頂きました。</p> <p>(効果) セミナー・ワークショップの参加者は合計約110名でした。参加者の方々に薪・木質ペレットをはじめ、木質バイオマスについて学んで頂く機会を提供することができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K034	団体名	おきなわアジェンダ21県民会議
連絡先 (電話/メール)	098-945-2686	活動ホームページ (URL)	http://www.koeikyo.com/agenda21/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	県民環境フェアの開催		
寄附額合計	¥32,740		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 県民環境フェアの開催目的は、沖縄県の環境保全を図ることを目的に策定した「みんなでつくる清(ちゆ)ら島ーおきなわアジェンダ21ー」計画の評価作業や取り組みを県民に伝えることであり、パネル展示の他、印刷物の配布を行っている。</p> <p>(使途) この度の寄附金を事業費に充当し、学識経験者等と連携して実施している進捗管理の評価作業委託費として使わせていただいた。完成した評価一覧表を構成団体や県民に手にしてもらうことで、本県の温暖化対策の現状を知ることができ、市民の意識変化と実際の行動に結びつけるという普及啓発に多に貢献するものである。</p> <p>(効果) 完成した評価一覧表を全構成団体・員(149)に郵送するとともに、11月27日に開催した県民環境フェア(浦添市民体育館)、12月の地球温暖化防止月間に沖縄県庁、那覇市役所で開催された「地球温暖化防止展」の会場にて県民に300部無料配布することができた。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K183	団体名	地球温暖化防止ぐんま県民会議
連絡先 (電話/メール)	027-237-1103/info@gccca.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.gccca.jp/eco-gunma/images/ecopoint_report.pdf
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球温暖化防止普及啓発事業		
寄附額合計	¥56,267		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体では、地球温暖化防止普及啓発資料としての絵本を子供向けに作成しています。地球温暖化について家族で絵本を通じ、地球はどうなっているのか?何をしたらいいのか?を考えるきっかけの絵本を作成したいと思っています。いただいた省エネ住宅ポイント寄附金56,267円で、新しい絵本を作成するためのデザイン・内容等の検討をする資料購入および材料購入等作業費用にあてました。今まで使用していた絵本の内容を見直す予定です。新しい絵本については現在作成検討中です。現在の絵本よりもっと具体的な説明や何をしたらいいのか分かりやすい表現となる予定です。これまで作成した絵本より更に伝わりやすくなるのが期待できます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K184	団体名	川口市環境会議
連絡先 (電話/メール)	info@ecolie-kawaguchi.org	活動ホームページ (URL)	http://www.ne.jp/asahi/eco/ecolife/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	川口市内における地球温暖化防止対策事業		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>今回ご寄附いただいた全額と、当法人の資金を合わせ、川口市民みんなで地球温暖化防止に取り組む事業「エコライフDAY」を川口市役所・川口市教育委員会と協働で6月に実施しました。ご寄附いただいたお金は、これら事業の経費(印刷費、通信費等)に使わせていただきました。「エコライフDAY」では、103,662名の参加者(市民の17.4%に相当)が、6月12日(日曜日)、エコライフを意識した一日を過ごしました。その結果、二酸化炭素を約109トン減らすことができました。市民のみなさんに配布したチェックシートには、年齢に応じて、地球温暖化の説明、COP21、LED照明、COOL CHOICEについて掲載し、情報発信しました。今後も引き続き、エコライフの輪を広げる取り組みを実施していきたいと考えています。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K190	団体名	あだーじよ
連絡先 (電話/メール)	06-6222-3261	活動ホームページ (URL)	http://www.adagio.ne.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	『カーボン・オフセット』を市民目線でとらえよう！		
寄附額合計	¥14,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要)当団体では、カーボン・オフセット手法による具体的な地球温暖化対策、低炭素社会づくりに向けた施策・実践事例、カーボン・オフセット制度を使ったCO2削減と吸収源である森づくり等の情報収集、実習調査を行っています。地球温暖化防止のための国民的運動「みんなで節電アクション」キャンペーンや大阪府域における具体的な地球温暖化防止対策を大阪から発信しています。</p> <p>(使途)まだ市民の生活レベルにとっては遠い存在の『カーボン・オフセット』をどう身近なものに捉え、地球温暖化防止を実現するために行動につなげていくかを模索し、日本の森(木の文化、木の恵み)を考える勉強会を行い、運営費(資料印刷代等)の一部に今回の寄附金全額(14,458円)を充てんさせて頂きました。</p> <p>(効果)団体ホームページ、ブログやツイッター等により、随時、活発な情報発信を行うことができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K191	団体名	地球環境市民会議(CASA)
連絡先 (電話/メール)	06-6910-6301	活動ホームページ (URL)	http://www.bnet.jp/casa/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	地球温暖化に関するCD-ROM資料集の更新		
寄附額合計	¥48,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)地球環境についての資料集として2008年7月にCD-ROM版「地球温暖化資料集」を発行し以後2009年2011年2013年と改訂版を発行してきました。地球温暖化の様々な問題をテーマとし、2013年度版は特集として福島原子力発電所事故などを取り上げてきました。</p> <p>・(用途)2015年度版を発行し、データの収集費用や、大学や生協などへの案内などの通信費等にご寄附48,458円を使わせていただきました。</p> <p>・(効果)2013年度版につきましては2013年4月から2015年8月までの2年5か月で461枚普及いたしました。2015年度版につきましては、2015年9月から2016年4月までの6か月で463枚普及する事ができました。これも地球温暖化という問題が市民の関心が強まってきているためだと思います。ホームページに2015年度版のご案内をさせていただいておりますので、是非ご覧いただければと思います。(団体URL: <a href="http://www.bnet.jp/casa/">http://www.bnet.jp/casa/</a>)</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K192	団体名	とよなか市民環境会議アジェンダ21
連絡先 (電話/メール)	06-6844-8611 /jimukyoku@toyonaka-agenda21.jp	活動ホームページ (URL)	http://toyonaka-agenda21.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	豊中市内の地球温暖化対策の推進		
寄附額合計	¥18,158		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>●とよなか市民環境展を毎年11月の金・土(2日間)に開催し、市民や小学生が地球温暖化防止をはじめとした環境問題について来て・見て・学ぶ場を作っています。</p> <p>●ポイント取得者からの環境寄附のうち、H27年12月分までの2,900円は環境展2015にて、同じくH28年3月分までの800円と商品交換事業者からの計14,458円は環境展2016にて、開催費用(設営代・印刷費等)の一部として利用しました。</p> <p>●両年とも金曜に小学生等が授業の一環で来場したため、環境展2015では小学校7校の計533人、環境展2016では小学校4校と保育園・園の計472人に対し、環境問題の理解向上をはかることができました。また、金曜に授業で来た小学生が土曜に家族で来場する傾向があり、土曜の子どもの参加が環境展2015では793人、環境展2016では810人と、かなり多い参加を得ることができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K193	団体名	宇部市地球温暖化対策ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	unccainfo@ybb.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://ubeondanka.net/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	小中学生を対象にした地球温暖化対策環境講座		
寄附額合計	¥16,558		
平成27年度			
事業報告	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>【概要】 2006年から山口県宇部市内の小中学生を対象にエコランク(環境省貸与品)等を用いて、地球温暖化対策・省エネの教育活動を行ってきました。頂いた寄附金により更に実感しやすく、また楽しめるイベント・講座を行うことができました。地球温暖化対策として小中学生にできる省エネについて等をテーマに、環境教育出前教材や自転車発電機等の体験器具を用いる講座、ソーラーパネルを用いた工作教室を開催し、子どもから家庭への省エネ意識の拡大を目指します。</p> <p>【使途】 環境講座・イベントへの出展 ミニソーラーカー材料・環境教材の消耗品等:16,588円</p> <p>【効果】 環境講座(ソーラーカー工作を含む):H28.8.3 54名 自転車発電体験:H28.11.6 約150人(うち児童生徒93名)</p> <p>寄附頂いた全額を使用しました。今後もイベント等で積極的に啓発活動等行っていく予定です。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K194	団体名	温暖化防止ネット
連絡先 (電話/メール)	info@ondanka-boushi.net	活動ホームページ (URL)	http://ondanka-boushi.net/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	温暖化防止普及啓発事業		
寄附額合計	¥18,728		
平成27年度			
事業報告	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 近年、温暖化に対する意識は向上しているものの、実際のCO2削減効果には結びついていないのが現状です。そこで当法人では、各家庭や地域で取り組める省エネ対策のご提案を行っております。</p> <p>(使途) いただいたご寄附全額を使って、公民館、婦人会、自治会等からの環境講演会実施の相談に対応し、月1回程度、各所での講演会を実施いたしました。</p> <p>(効果) 提案した具体的な省エネ対策が各家庭での実践につながり、二酸化炭素排出量を削減できました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K195	団体名	環境ネットワークくまもと
連絡先 (電話/メール)	096-362-3776	活動ホームページ (URL)	http://www.kankuma.jp/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	かんくまおひさまプロジェクト		
寄附額合計	¥17,658		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>・(概要)当法人では、自然エネルギーの普及促進に向けた市民共同太陽光発電事業を実施しています。現在までに第8号機まで設置する事ができました。また、環境教育にも力をいれており次世代を担う若い世代への環境教育活動を実施しています。</p> <p>・(用途)ご寄附頂いた17,658円は、2016年11月27日に開催したかんくま学習会ネットワーク団体によるポスターセッションにて展示するパネル制作費やポスターの印刷費に使わせて頂きました。</p> <p>・(効果)40名の参加者(企業・NPO法人・個人・教育機関など)に対して「NPO法人環境ネットワークくまもと」の「かんくまおひさまプロジェクト」の取組みを知ってもらえきっかけになりました。再生可能エネルギーについての活動を知って頂いたり、学んだり、考えたりする機会となりました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K249	団体名	ひむかおひさまネットワーク
連絡先 (電話/メール)	himuka-ohisama-net@soleil.ocn.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.himuka-ohisama.net/admin/
対象分野	地球温暖化防止		
事業・ プロジェクト名	再生可能エネルギー普及及び地球温暖化防止		
寄附額合計	¥17,857		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>平成28年10月22日(土)に都城市の都城市リサイクルプラザ「さいせい館」の都城環境祭りで、おひさまネットワークは、新エネ模型等の展示、相談を行うとともに、新エネの講習会とソーラーバッタ親子製作教室を開催しました。講習会は、地球温暖化と新エネルギーの活用について親子向けに解りやすくお話ししました。小学生を中心として子ども、保護者合計62名に参加いただきました。2017(平成29)年3月11日、西都市の西都原考古博物館の体験館で、「3.11 震災を忘れない！」を実施しました。当日は快晴で、日差しも強く、新エネルギー・自然エネルギーを災害時にどのように活用するかを知っていただく絶好の天気でした。おおよそ300名の参加がありました。災害時にエネルギー等のインフラが失われたときに、太陽熱クッカーでの調理、自立運転型太陽光発電による電気エネルギーの供給方法を説明しました。省エネ住宅ポイント事業の寄附金から、ソーラーバッタ代金の一部と移動費用として都城で約13,000円、西都で移動費用として約5,000円を充てました。</p>	